

豊田市の道路管理

～「道路のパトロール強化」及び「応急処置対応の迅速化」～

愛知県 豊田市 建設部 道路維持課

1. 豊田市の概要

豊田市は愛知県のほぼ中央から北東部にかけて位置し、北東部は中部山岳地帯の南縁をなす緑豊かな山間地域に囲まれ、南西部は三河平野に連なる平坦な田園地帯が広がっています。平成 17 年 4 月 1 日、周辺 6 町村を編入合併し、県内で最大の面積を有する市となりました。

また、自動車産業を中心とした自動車関連企業の割合が非常に高い「産業都市」とすると同時に、市域の約 7 割が森林という「森林都市」でもあります。

(1) 市域 918.47km² の内土地利用割合

森林	約 68.2%
道路	約 3.8%
宅地	約 6.9%
農用地	約 7.6%
水面、河川、水路	約 3.1%

(2) 総人口 422,993 人 (H24.1.1)

男	220,280 人
女	202,713 人



豊田市位置図

(3) 平成 24 年度当初予算

一般会計 1,586 億円

平成 23 年度歳出決算

土木費 約 280 億円



豊田スタジアム



豊田大橋と豊田スタジアム



香嵐渓全景

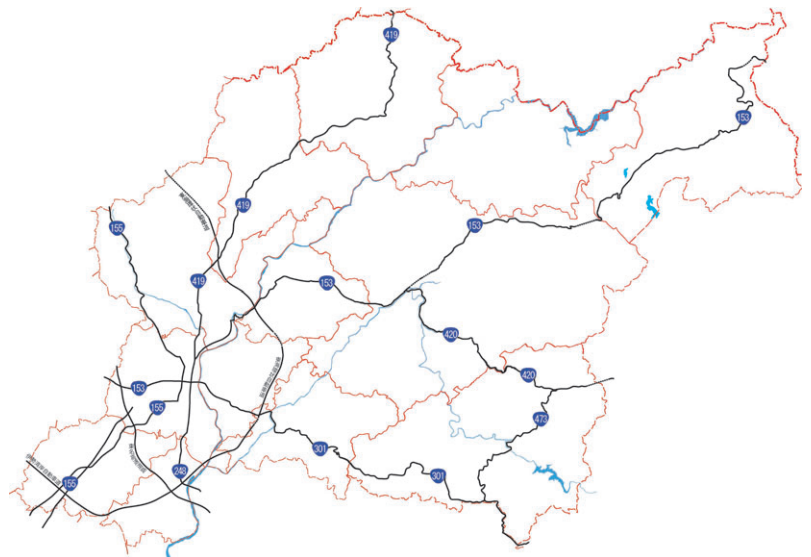


香嵐渓の紅葉

2. 豊田市の道路の現況

豊田市内には現在、東名高速道路、東海環状自動車道、伊勢湾岸自動車道の3つの高速道路に7つのインターチェンジが配置され、国県道を基軸に市内約2500kmの市道が認定供用されています。特徴としては、市街地を中心に隣接地域を結ぶ国道が放射状に8路線伸びていること、中心市街地の周囲に内環状線及び外環状線といった都市計画道路が一部を除き約20年前に開通していることなどが挙げられます。また、自動車依存度は約70%と高く、主要路線は交通量の多さもさることながら産業構造上、大型車の混入率が高く道路の適正な維持管理が早急の課題となっています。同時に生活道路も築造後30年以上経過した路線も多く、老朽化が目立ち始めています。

国道	8路線	約202km
県道	65路線	約595km
市道	5,240路線	約2,519km



豊田市の道路網

3. 道路の管理手法について

道路の管理方法は様々な方策が考えられますが、耐用年数に余裕をもたせた改築工事などは、現在の財政状況では、非常に難しいと言わざるを得ません。また、道路施設に対するアセットマネジメントの導入も検討していますが、交通量や利用形態が異なる道路の劣化予測や損傷予測が難しいため、計画的な維持管理修繕は非常に困難といえます。

そこで、豊田市としては、「安心安全」を第一と考え、平成18年度より「道路のパトロール強化」及び「応急処置対応の迅速化」を図ることで、不具合箇所に対する早期把握、早期対応を行っています。以下に実際の取り組みを紹介します。

(1) 道路のパトロール強化を図るための取り組み

- ① 道路維持関係課職員3名1班でパトロール班を4班編成し、平日（月曜日から金曜日）に点検巡視を実施しています。
- ② 市域を4分割し各班に割り当て、同一路線に対して月1回、点検巡視路線に漏れないよう、配慮しています。
- ③ 建設部9課全職員による年3回の道路点検を実施しています。
- ④ 道路利用者である市民に対して、広報やホームページ等を通じ、不具合箇所についての情報提供の協力を広く呼び掛けています。

④の市民から通報される情報は、実際の道路利用者の視点から発見されるもので、専門家である道路管理者とは異なる視点の情報として大変貴重です。上下水道局、清掃部、消防署などの市職員からの情報提供と併せてとても有効な情報であると考えています。

(2) 応急処置対応の迅速化を図るための取り組み

- ① 土木工事業者と年間道路維持作業委託契約を締結し、毎日（祝祭日、年末年始を除く）発見された不具合箇所に対して応急処置対応を行っています。
- ② 祝祭日、年末年始や平日の夜間に対する対応を補填するため、道路維持課職員が交代で緊急連絡対応にあたりるとともに、協定業者による緊急修繕も行っています。

②の協定業者は、平常時の応急対応だけでなく、災害時における応急復旧も対応しており、官民一体となった道路の維持管理体制を構築しています。

(3) 課題と今後の取り組み

近年では、休日夜間時の作業員、交通誘導員の確保に時間がかかるといった新たな課題が見えてきました。損傷具合及び危険性に依りて即時対応が必要な場合も少なからずあります。そこで現在、1年365日、24時間対応を含め、現場に一刻も早く到着し対処できる体制を検討しています。

道路状態は、日々変化していますが、通行者の危険を防ぐためにもまた、管理瑕疵事案を防ぐためにも、今後は、コストと即効性のある管理手法を構築していきたいと考えています。

平成23年度実績（主なもの）

(1) パトロールによる発見箇所

一般作業（側溝蓋破損含む）	917箇所
舗装関連（穴ぼこ含む）	1,187箇所
交通安全施設関連	145箇所
その他	332箇所

(2) 修繕箇所

一般作業（側溝蓋破損含む）	2,063箇所
舗装関連（穴ぼこ含む）	2,917箇所
交通安全施設関連	1,662箇所
その他	3,573箇所